

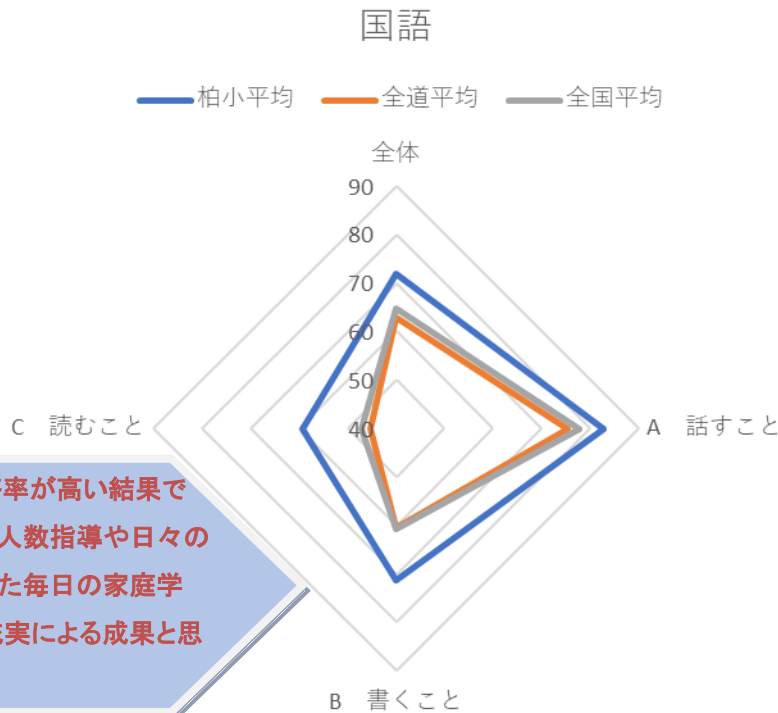


柏小学校 教育の目標
強い心と体でねばり強くやりぬく子ども
確かな知識でよく考える子ども
明るくきまりよい子ども
心豊かで思いやりのある子ども

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果より

『義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる』『そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する』ことを目的として毎年行われています「全国学力・学習状況調査」(小学6年生対象)ですが、今年度は、5月27日(木)に全国一斉に(国語, 算数)行われました。その結果が届きましたので、本校児童の学力の様子をお伝え致します。

柏っ子の学力について (国語)



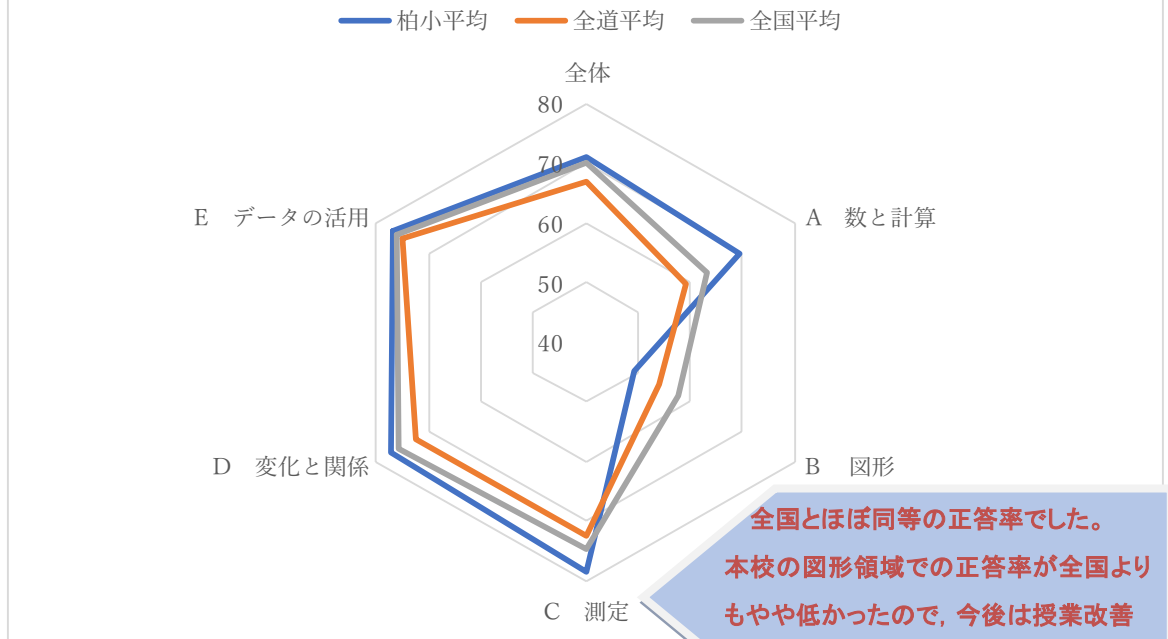
全国全道より正答率が高い結果でした。習熟度別少数指導や日々の授業改善、継続した毎日の家庭学習、読書活動の充実による成果と思われれます。

分析

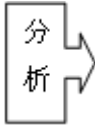
- 国語では交流する場面や感想を書く場面を増やすことで力が付いてきています。
- 同じ意味で使っている言葉を選ぶ問題で全国平均を上回っております。
- 漢字の書き取りが、よくできていました。
- 記述式での回答に関して、条件に沿った解答をする学習を他教科でも多く取り入れ指導を重ねていきます。
 - 条件が複数ある場合、1つは満たしても他の条件を満たせていないため
- 記述式での誤字・脱字、句読点漏れが見られたので、意識した指導を心掛けていきます。

柏っ子の学力について（算数）

算数



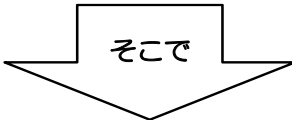
全国とほぼ同等の正答率でした。
 本校の図形領域での正答率が全国よりもやや低かったため、今後は授業改善を行い重点的に取り組んでいきます。



- 基礎的・基本的な学習内容が定着しています。
- 計算問題では、間違えも少なく正確に計算する力が全国平均より大きく上回っています。
- 基本的な図形の面積の求め方で、直角三角形の底辺と高さとの関係を正確に捉えたうえで立式できるよう指導をしております。
- 表やグラフからデータの特徴や傾向を読み取る問いについて、重点的に力を入れて指導をしております。



学校では



家庭では

- ①基礎・基本の確実な定着
 - ・朝学習や家庭学習を利用した、漢字や計算の反復練習
 - ・一人一台端末を活用した個別最適な学習
- ②わかる授業づくり
 - ・1時間の課題とまとめが明確な授業
 - ・少人数指導や習熟度別指導など複数の教師による個に応じた授業
- ③学習規律や学習習慣の定着
 - ・柏スタンダード（学習のきまり）の更なる徹底と話の聞き方を指導
 - ・家庭学習の取組奨励とあたたかい評価（児童への励まし）

- ①机に向かう時間の確保（目安）
 - ・「10分間×学年+宿題」を目標に取り組む
 - ・時間帯を決めて毎日継続
 - ・自分で計画を立てて取り組む（家庭での言葉掛けや励ましをお願い致します）
- ②テレビやゲームの時間を決める
 - ・自分の生活を振り返り、視聴時間を再確認
 - ・テレビやゲームの時間を減らして、計画的に家庭学習に取り組む（ストップ・ザ・見放題）
- ③心がふれあう時間の確保
 - ・1日一回は学校の話をするなど、子どもの気持ちに寄り添う時間を確保する
 - ・がんばりやよいところを認め、ほめる

学校と家庭の連携で学力アップ！～机に向かう習慣を～